

条件反射制御法 講義 12

条件反射制御法を支える 社会内施設と入院病棟との連携 重要図

条件反射制御法のステージ進行

1. 制御刺激stage 良かった事の書き出し100話
毎日, 制御刺激20回
2. 疑似stage 辛かった事の書き出し100話
毎日, 制御刺激5回, 疑似20回
3. 想像stage 良辛体験の読返 20単語書出
毎日, 制御刺激5回, 疑似2回, 想像20回
4. 維持stage 良辛体験の読返 20単語書出
毎日, 制御刺激5回, 疑似2回, 想像2回
週に1度、問題行動の描写文を読む

条件反射制御法のステージ進行

1. 制御刺激stage 良かった事の書き出し100話
毎日、制御刺激20回
2. 疑似stage 辛かった事の書き出し100話
毎日、制御刺激5回、疑似20回
3. 想像stage 良辛体験の読返 20単語書出
毎日、制御刺激5回、疑似2回、想像20回
4. 維持stage 良辛体験の読返 20単語書出
毎日、制御刺激5回、疑似2回、想像2回
週に1度、問題行動の描写文を読む

条件反射制御法に関する連携(1)

1. 社会内施設

1) 積極的に次を用いる

制御刺激と良かったことの書き出し

2) 慎重に次を行う、あるいは行わない

疑似と想像、辛かったことの書き出し等

3) 引きついで継続する

維持作業

条件反射制御法に関する連携(2)

1. 閉鎖病棟あるいは刑務所・少年院

1) すべてのステージが可能

毎日、、観察し、予告し、指導する

2) 社会内施設から引き継いで次を行う

疑似と想像、辛かったことの書き出し等

3) 社会内施設への引継ぎ

必ず条件反射制御法を行う施設へ